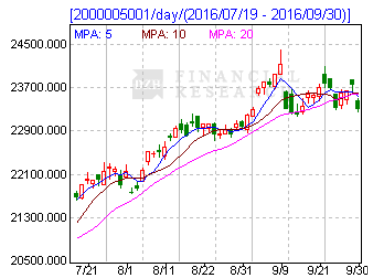




【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 シンベック(00386)	5.65	2.91
2 CNOOC(00883)	9.62	1.80
3 香港鉄道(00066)	42.70	1.67
4 サンズ・チャイ(01928)	33.65	0.75
5 ベトロチャイ(00857)	5.09	0.59
6 Link REIT(00823)	57.00	0.26
7 銀河娛樂(00027)	29.20	0.00
8		
9		
10		
▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤置地(01109)	21.60	-7.49
2 交通銀行(03328)	5.91	-5.44
3 中国人寿保險(02628)	20.00	-4.53
4 招商局港口(00144)	20.65	-4.40
5 瑞声科技(02018)	77.95	-4.30
6 華潤電力控股(00836)	13.36	-4.02
7 東亜銀行(00023)	31.45	-3.97
8 長江インフラ(01038)	66.70	-3.61
9 中国中信(00267)	11.06	-3.49
10 中国海外発展(00688)	26.30	-3.49

▼今週の主なイベント

- 10月3日(月)
 - 【中国】国慶節連休(7日まで)
 - 【米国】ISM 製造業景況指数(9月)
- 10月7日(金)
 - 【米国】雇用統計(9月)

【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	18,308.15	164.70	0.91	0.26	5.07	17,425.03
NASDAQ	5,312.00	42.85	0.81	0.12	6.08	5,007.41
日経225	16,449.84	-243.87	-1.46	-1.82	-13.58	19,033.71
上海総合	3,004.70	6.22	0.21	-0.96	-15.10	3,539.18
滬深300(CSI300)	3,253.29	8.90	0.27	-0.68	-12.80	3,731.01
ハンセン	23,297.15	-442.32	-1.86	-1.64	6.31	21,914.40
H株	9,581.93	-212.40	-2.17	-2.19	-0.82	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.6%安と反落、上海総合指数は1.0%安

香港市場ではハンセン指数が1週間で1.6%安と反落した。ドイツ銀行の経営不安が欧州発の金融システム不安につながり、リスク回避の動きが強まった。本土市場の国慶節の連休に伴い「滬港通」を通じた本土からの資金流入が連休明けまで止まり、支援材料を失ったことも相場の下落につながった。本土市場では上海総合指数が1週間で1.0%安と反落。国慶節連休前の資金需要が高まる時期にもかかわらず、中国人民銀行が公開市場操作を通じて市場から資金を吸収したことが嫌気された。

今週の展望:香港市場は弱含みの展開か、本土休場で中国からの資金流入停止

香港市場は弱含みの展開が見込まれる。本土市場が国慶節の連休で1週間休場となり、本土からの資金流入が止まるのが痛手。加えて週末7日に米雇用統計の発表を控え、手控えムードが高まりやすい。中国景気については、官民の製造業PMIがいずれも50を上回り、足元で景気の改善を示す指標の発表が続いていることは好材料。一方で中国の各都市で相次いで不動産引き締め策が発表されており、不動産バブルへの警戒感が高まっている点が懸念材料。本土市場は国慶節の連休で1週間休場。取引は10日に再開される。

▼今週の期待材料

- ◆官民の製造業PMIがいずれも景況判断の分かれ目となる50を上回る、景気の先行き懸念後退へ
- ◆10月1日付でIMF特別引き出し権(SDR)構成通貨に人民元を採用、人民元が第3の主要通貨に
- ◆国慶節連休中の旅行者数、国家観光局によると前年比12%増の5億9000万人に上る見通し

▼今週の懸念材料

- ◆本土市場が10月1日から国慶節の連休入り、「滬港通」を通じた香港株投資が10月10日まで停止
- ◆北京や天津、成都、合肥などで相次いで不動産引き締め策発表、さらなる引き締めに警戒感強まる公算
- ◆7日に9月の米雇用統計発表、強い内容なら年内の米利上げが意識されやすく手控えムード広がる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国神華能源(01088): 10月の石炭長期契約価格を引き上げ、引き上げ幅は過去最大
- ☆ 中国広核電力(01816): 防城港原子力発電所2号機の運転試験が10月1日に完了
- ☆ 中国蒙牛乳業(02319): 10月から粉ミルク配合の登録制施行、中小淘汰で大手有利に
- ☆ 緑城中国(03900): 9月の不動産販売額は48%増加、販売面積は13%増
- ◇ 上海実業(00363): 筆頭株主から18億HKドルで杭州湾大橋の権益23%取得
- ◇ 洛陽モリブデン(03993): A株第三者割当増資計画を当局が受理、最大180億元調達
- ★ 亨泰消費品(00197): 16年6月本決算は赤字拡大、のれんの減損損失計上が響く
- ★ 中国ガス(00384): 北京控股からのガス供給事業取得手続きが遅延
- ★ 新世界發展(00017): 香港を代表するカリスマ経営者の鄭裕トウ氏が死去
- ★ 万科企業(02202): 地元深センを含め各都市で不動産引き締め策発表、販売に影響も

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。